

長崎大学

NAGASAKI UNIVERSITY

ISSN 1347-7994

Spring

# Choho

長崎大学広報誌  
[チョーホー]

Vol.  
39

特集

グローバルで行こう!

# 長崎大学と 留学生



## 学びの 森の 風景

Scene 1

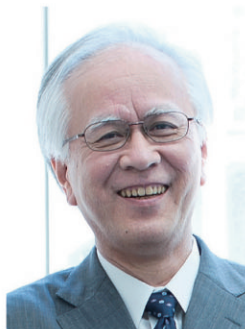


天に向かって伸びやかに張る枝ぶりや太い幹回り。おそらく、長崎大学経済学部の前身である長崎高等商業学校の時代からここにあるのではないかと推測されるクスノキの大樹。毎年、学部卒業式の朝は、この木の下で学友同士や恩師との別れを惜しむ場面が繰り広げられると言います。このコーナーは、長崎大学のキャンパスにある樹木の印象的な風景を切り取っていきます。

撮影：沖田夏樹（経済学部職員）

## ある留学生在が結んでくれた 〈学びの絆〉

年が明けて1月2日、懐かしい顔の訪問を受けました。平成5年本学医学部卒業の葉國璽君、20年ほど前、私の助教授時代に研究室に出入りしていた学生の一人です。自由に発想し、発言し、行動することを、研究にとどまらず全ての面で推奨していた我が研究室の雰囲気を入りこんでくれたのか、ほぼ毎放課後足を運んで、ひとしきり話し込んでいた姿を今でも思い出すことができます。葉君は台湾出身の留學生で、奥様も経済学部で学ぶ身であったため、生活も決して楽ではなかったと思いますが、明るく澆瀾と勉学に励んでいた好青年でした。卒業後は、千葉大学で整形外科医としての修練を積み、今では千葉市で3つの病院をまたにかけ



て超多忙な毎日を送っています。昔の教え子の成長した姿を見るのは嬉しいものです。

話は遡って3年前、私が学長に就任したことを聞きつけた葉君から久しぶりの連絡があり、そして多額の寄

付金の申し出をいただきました。条件はただ一つ、「留學生のために使ってください」。葉君の温かい心遣いと、母校の後輩たちへの厚いエールに、涙の出る思いでした。ご厚志をありがたく頂き創設したのが「葉國璽私

費外国人留學生奨学金」です。すでに3年間延べ30名の留學生が恩恵に与っています。

師と弟子、先輩と後輩、互いに響きあう「学びの絆」の素晴らしさを改めて噛みしめた、新年の邂逅でした。

長崎大学長 片峰 茂

### CONTENTS

長崎大学広報誌  
[チョーホー]  
Choho Vol.39

本誌記事を長崎大学関係者が転載する場合は、「長崎大学広報Choho〇号から」と明記してください。学外の方は、事前に広報戦略本部までご連絡願います。

学長室だより	1
特集 グローバルで行こう! 長崎大学と留學生	2
トピックス 核兵器廃絶研究センターが設置されました	13
大学はわたしの仕事場 伊東昌子	15
グラバー図譜「アカアマダイ」	17
温故知新「長崎大学経済学部(旧長崎高等商業学校)校舎模型」	19
Information	21
長崎大学「通」クイズ	22
編集後記	22



特集

グローバルで行こう!

# 長崎大学と 留学生

Nagasaki University  
International Students



かつてない勢いで、世界中の人や情報が行き交う現代。グローバル化する社会で活躍できる人材を育てるために、大学の国際化は大きな課題のひとつとなっています。長崎大学は、県内でもっとも多くの留学生を受け入れ、また世界中で100校以上の学校と学術交流協定を結び、広く交流している大学であることをご存じですか？そこで今回は、そんな長崎大学と留学生にスポットを当てます。

左上から時計回り/Garam Kimさん(韓国)、Albert Vegterくん(オランダ)、Thanakorn Pachayamaくん(タイ)、Melvin de Kuyperくん(オランダ)、Nguyen Ngoc Dungさん(ベトナム)、Christine Masindeさん(ケニア)、Charmee Gregoryさん(フィリピン)、金佳映さん(韓国)、Nikitski Alyksandrくん(ペラルーシ)、蔣佳育さん(台湾)、金虎龍くん(韓国)、Marjorie Quiaoitさん(フィリピン)、Mekhala Vonpenさん(タイ)、Naing Linくん(ミャンマー)、欧柳舒さん(中国)、葉承軒くん(台湾)



# 長崎大学外国人留学生の 出身地(地域)と人数の地図

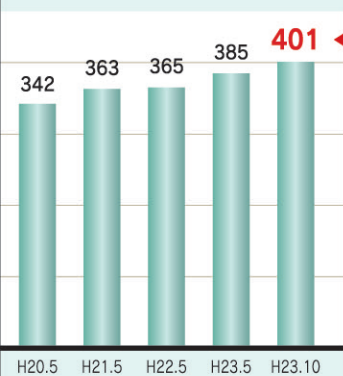
平成23年10月1日



Nagasaki University  
International Students

## 長崎大学の 国際化戦略は 全方位的に 着々と

推移



留学生の  
人数は  
10年間で  
約2倍

一〇年で倍増した留学生数。めざすのは一〇〇〇人

まず中央の棒グラフをご覧ください。長崎大学が受け入れている留学生の人数の推移です。平成十三年は二〇八人だったのが、十年後の二十三年には四〇一人、ここ十年でほぼ倍増しています。八つの学部と七つの大学院、一つの研究所を持つ長崎大学は、これらのさまざまな分野で学ぼうとしている世界中の学生や研究生に、門戸を開いています。国際交流課長の佐藤照明さんにお話を聞きました。

「本当はここ十年で、留学生は増えましたね。我々も最初は学生課留学生係で、職員は四名ほどだったのに、今では十四名、しかも中国や韓国といったネイティブの外国人職員や海外での留学・就業経験のあるスタッフも多く活躍しています。留学生の動きでいえば、特に最近顕著なのが、韓国からの学部学生が増えたこと。それも本国でしっかり日本語を学んだ学生が、直接来日し受験するケースです。また、一年または六ヵ月間を留学期間とする短期留学の学生も、近年多くなりましたね」。

国別にいえば、圧倒的に多いのが中国。日本の他の都市と比べ、長崎は昔からの交流もあり、風土的に暮らしやすいといった嬉しい声も聞かれるとか。留学生センターでは、集中的な日本語学習プログラムを実施しており、留学生はそこで日本語を学びます。また、来年三月には国際交流課や留学生センターなど、留学生関連の機能を文教キャンパスの中央にまると移設する計画も進行中です。ちなみに、一昨年には留学生専用の寮を二棟新設し、収容人数を倍増させました。

大学として十年後をめどに目標に据えているのは、一万人の長大生のうち、約一割を留学生とすること。つまり一〇〇〇人！それだけ増えるとキャンパスもさらに国際色豊かになって、日本人学生との交流機会も増えるなど、いろんな可能性が広がりますね！

研修生として物理学を学ぶMasindeさんは、長崎に来て6ヵ月目。常温25℃以上のケニアと比べ、長崎は寒暖の差があり「最初は風邪をよくひいてました。今はだいじょうぶ」。日本食は天ぷらがお気に入りとか。

Christine Masindeさん  
(ケニア)

## 平和学習から 交流パーティまで 盛りだくさん



あるときは、被爆の実相を聞いて学習。またあるときは、民族衣装を着てダンスを披露し、大盛り上がり……。長崎大学では、留学生のための特別行事やイベントを年間通して多彩に開催しています。雲仙などへの見学旅行や11月の「インターナショナルフェスティバル」、12月の「留学生交流の集い」といったイベントのほか、防火訓練もあるんだそうです。県や市との共催イベントの場合は、他大学の留学生と交流する機会にも恵まれます。学びはもちろん大切ですが、長崎での楽しい思い出も持ち帰って欲しいですね。



博士課程で物理学を学ぶAlyksandrくん。休日に絵を描くのが趣味。「感情のおもむくままに、フィーリングで描きます」。日本はもう6ヶ月目なのだそうです。

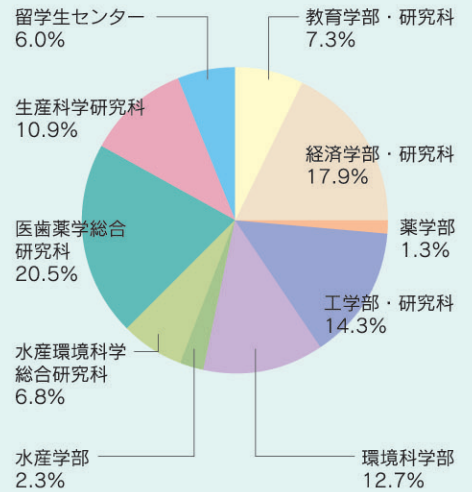
Nikitske Alyksandrくん  
(ベラルーシ)

## 留学生ガイドブック他

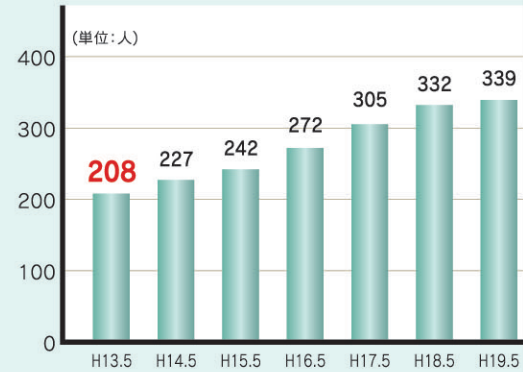


英語、中国語、韓国語で書かれた大学案内やキャンパス周辺の地図。登録や手続き、ゴミ出しを始めとする暮らしのルール、アルバイトの注意点、長崎での日常生活を送るためのガイドブックなど、専門スタッフにより丁寧に作られた印刷物が、留学生に配布されています。

Data  
2 学部別留学生割合 平成23年度



Data  
3 平成13年～23年の受け入れ留学生数の



## 受け入れも送り出しも一括して リエゾンセンターで

外国人留学生の受け入れだけでなく、日本人学生の留学サポートも併せて統括する組織として、今準備が進められているのが、「国際教育リエゾンセンター」。リエゾン(仏: Liaison)とは「つなげる」「仲介する」という意味で、つまり日本と海外の間をつないで人の行き来を活発化させようというもの。グローバル人材育成担当の須齋正幸理事は語ります。「人数を増やすのも大切ですが、キャンパスの国際化を実質化させることが重要だと考えています。優秀かつ多様なバックグラウンドを持つ学生がキャンパスに集うことで、長崎大学がグローバル人材を育成する場となるのです。先日、ヨーロッパ、アメリカを訪問し、ライデン大学での短期プログラム、ポルト大学との学生交換交流の開始のほか、ストックホルム大学との交流、カリフォルニア州立大学サンバーナーディーノ校との交流協定の調印準備を行いました。世界のトップスクールにおいて、多様な文化や言語環境の中で専門教育を受ける機会の提供を目

的としたものです。国際交流協定の見直しや海外拠点の充実、渡日前入試の導入等、リエゾン構想とともに、さまざまな整備を積極的に行っていききたいと思っています」。

## 言葉の壁を取り除く、 言語教育研究センター が発足

日本で育った学生が国際社会で活躍するためには、外国語の習熟は欠かせません。それには専門教員による集中的な教育が必要で、そこで長崎大学では、今年度から英語をはじめ、韓国語、中国語、フランス語の外国語教育をマネジメントする「言語教育研究センター」を設置しました。特に英語は、専任の英語教員を倍増させ、きめ細かな指導を充実させる一方、自学自習システムをオンライン化して自宅から二十四時間アクセス可能にするなど、システムの検討が進められています。入学時には受験英語しか身につけていない学生も、卒業するときには自信を持って外国人と話せる——TOEICテストなどを定期的に行いながら英語運用能力を鍛え上げていきます。

# Daily Life

as an international student

外国人留学生ライフ

留学生は、  
長崎でどんなふう  
に暮らしているの  
でしょうか。

キム ホヨン

金 虎龍<sup>くん</sup>

工学部 韓国出身



長崎大学には留学生専用の寮「国際交流会館」が、長崎市の西町と、坂本町にあります。特に西町には一昨年、ルームシェアタイプの部屋のある建物が二棟新設されました。

まずはここで生活している工学部の金龍虎くんを訪ねてみま

しょう。出来たばかりだから、まだキレイ！キッチンやバストイレは共同ですが、各自の個室があり、想像していた以上に整った環境です。金くんのルームメイトは三人。「ケニアの学生が二人と台湾の学生一人。と

食べますよ。でも作るのは別々。国によって作り方が違いますからね。例えば油や塩を入れる順番も違うので、僕も最初びっくりしました」。なかには、家電品や家具に「レンジ」「冷蔵庫」「食器棚」と日本名のラベルを貼りつける留学生も。みんな勉

本学を卒業した  
留学生が  
自ら創設した奨学金



留学生が活用できる奨学金システムはいくつかありますが、その中から「葉 國璽私費外国人留学生奨学金」についてご紹介しましょう。これは、台湾からの留学生として1987年に長崎大学医学部に入学した葉 國璽先生が、「充実した大学生を送らせてもらった恩返しに」と提供された寄付金で創設したものです。現在、千葉県「ちはら台整形外科」で院長をされている葉先生、なんと片峰学長が細菌学の助教授であった頃の教え子。「毎日のように研究室に出入りし、先生方や学友たちと楽しく語り合った思い出が忘れられません」。後に続く後輩たちへの熱い思いが、こもった奨学金なのです。

葉先生

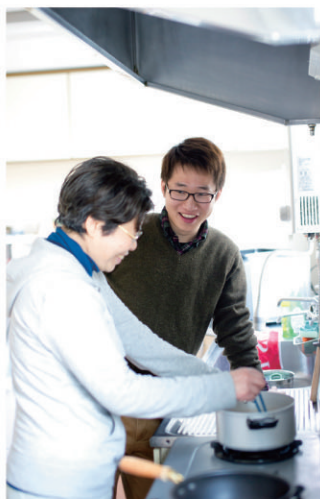




数年前、初めて東京に留学の下調べに行ったとき、ホンダのロボットASIMOを観ました。ロボット工学の先端技術を学ぶために日本への留学を決めたのです。長崎は東京と比べ、自然豊かで景色が美しいのが魅力ですね。物価も安いよ！



広々リビングは大きなテレビもあるのでいつもわいわいと賑やか。会館チューター（学生の学習や生活相談者 P9参照）の横くんと和気あいあいです。



こちらは補食室。共同キッチンとダイニングテーブル、それぞれの道具やマイ調味料を置ける専用のボックスがあります。管理人の竹下さんと日本語でやりとり。



金くんの個室。勉強に、趣味に、パソコンは手放せません。インターネットは各自で契約するのだそうです。壁には故郷からの手紙や写真も貼ってありました。こちらにはほかに、単身室や夫婦室、家族室などもあります。

強熱心ですね！カメラが趣味の金くん。長崎は祭りやイベントが多く、題材には事欠かないようです。「先週はオランダ人の友達といっしょに伊王島に行きましたよ。天気が良かったのでいい写真が撮れました」と嬉しそう。

交流会館の管理人の方々のお話も聞いてみました。「みんないい子たちですよ。まあ時々、それぞれの文化の違いなどが原因で問題も起りますが、やみくもに怒らな

いで、よく事情を聴いて理解してから注意するようにしています」と古川敬子さん。竹下年枝さんは「気を付けているのは平等に接すること。日本人も外国人もコミュニケーションの基本はいっしょですね」。なんとこちらでは寮としてクリスマスパーティーなどはいっさいやらないのだとか。一つの宗教行事だけをやるのは平等でないから、と。もちろん、セミナールームなど、自由に使えるリビングで学生たちが

自らやるぶんには問題なし。「先日はイスラム系の学生さんたちがラマダン（断食月）明けのお祝いをしてました。珍しい文化に接することもあり、興味深いですね」。



留学生専用の寮「国際交流会館」

## 長崎大学 外国人留学生 後援会



外国人留学生の中には、日本の文部科学省の援助で留学している国費留学生のほかに、自分のお金で留学している私費留学生がいます。物価の高い日本で学ぶのはなかなか大変！そこで、そんな彼らを応援していこうという組織が「長崎大学外国人留学生後援会」。例えば、私費留学生が民間のアパートなどに入居するときの負担を軽減するため、家賃や不動産仲介手数料の補助などを行っています。また、いざという時の学生賠償責任保険の掛け金を出したり、交流事業を企画したりと、様々な形でのサポートを行っています。

●長崎大学外国人留学生後援会 TEL.095-819-2122 ●<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ryugaku/j/kouenkai/index.html>



# Daily Life

as an international student

外国人留学生ライフ

長崎は暮らし  
やすいですね。  
親切な人も多いです。



今度は、マレーシアから留学して六ヶ月目というシェリーンさんに、キャンパスでの生活を聞いてみました。本国では小学校で英語を教えているという彼女、日本の文科省による奨学金制度を活用し、留学しています。「教育学部で子どもの心理学や社会学を

学んでいます。長崎は暮らしやすいですね。親切な人も多いです。買い物に行ったら声をかけてくれるし、言葉が多少通じなくても筆談でなんとか意思疎通もできます。でも日本語はまだまだ、うまく表現するのが難しいですね。もっと勉強しないとイケません。



附属図書館も留学生にとってはオアシス的存在。英語や中国語などの新聞、雑誌が豊富に揃い、自由に閲覧できます。留学生コーナーには、各国語の書籍や日本語テキストがずらり。留学生が優先的に使用できるパソコンも完備しています。  
※図書館は4月から来年3月まで改装工事のため、新館（放送大学合築棟）に移転して開館中。

シェリーン サイモン

Shireen  
Simonさん

教育学部 マレーシア出身



留学生交流プラザ。一画には外国語のソフトの入ったパソコンがあり、自由に使えます。それぞれ学ぶ学部は違っていても、ここに来れば誰かに会えるからと、大勢の留学生や日本人学生が頻繁に出入りしています。



## 家族滞在 の留学生

留学生の中には、家族で滞在しているケースもあります。インドネシアから留学しているアリーさんは、薬学部の大学院生で、ご主人も水産学部の研究生。長崎市内のアパートに2歳と5歳の娘さんの4人で生活しています。「日本語はまだ難しくて、朝の挨拶くらい。娘のほうが保育園で覚えてくるのか、上手になりましたよ。この前も『ママ、今日は燃やせるゴミの日よ』と教えてくれました」とアリーさん。長崎は暮らしやすいけれど「バスの行先が漢字だけなのでわかりづらいですね」確かに。長崎も、国際都市と言うからには、こうした留学生の声に耳を傾けて、もっと改善していく必要があります。



Singgih Harjantoさん(右上)  
Ning Ima Arie Wardayanieさん(左上)



## 日本語教育 プログラム

日本語教育プログラムの初級1の教室をのぞいてみました。この日の学生は13人。「病気になるのでご飯を作ってください」「私の国ではお正月に〇〇をします」といった日常的に使えるセンテンスが中心。

長崎大学はチューターや会話パートナー（P9参照）などいろいろな制度があり、困ったことは日本人学生が相談のしてくれるので、助かります。日本語の勉強にもなりますね」。彼女をはじめ、多くの留学生が毎日のように顔を出す留学生センターは、文教キャンパス正門を入ってすぐ左手の建物。一階の交流プラザに入ると、国際交流課の中国系ネイティブスタッフである松田風さんが、中国語で話しかけます。シェリーンさんの母国であるマレーシアは、中国系の人々も多いため、彼女は英語やマレー語の他に中国語も堪能！ テンポの速い中国語話が飛び交うその隣では、韓国人の留学生がおしゃべりしており、あたりは一気に国際色豊かな空

気に。このプラザに隣接する教室棟には教室が五つあり、朝早くから日本語教育プログラムが実施されています。プログラムは、初級から上級まで六段階、半年に一度のテストで上がっていくのだそう。自国で日本語教育を受けてきた人から、まったく日本語を知らずに来崎した人まで、各人の語学レベルに応じてクラス分けされます。日本語プログラム担当の冨田美有紀准教授によれば「ひらがなから教えていた学生が、ちゃんと日本の新聞を読んで討論できるくらいまでにレベルアップしているのを見ると、本当に感動しますよ」。なるほど、もっとも優秀な学生が多いから、みんな上達が早いですね。



ネイティブスタッフの松田さんと楽しげに語るシェリーンさん。松田さんによれば、相談に来る留学生には、外国人登録の方法やガスや水道の手続きなど、日常生活全般を教えるのだそう。「すっかりお母さん代わりだね、なんて同僚から笑われます」。遠く祖国を離れているからこそ、お母さんみたいな存在って大切ですよ。



## International Interaction

日本人学生と留学生の交流ABC

同じ大学に通うのも何かの縁。  
まず友達。  
そこから生まれる関係もあります。

問い合わせ

会話パートナー、チューターについて  
留学生センター TEL.095-819-2243

AMIGO E-mail noamigo.nolife@gmail.com

NIVA E-mail niva\_nagasaki@yahoo.co.jp

さて、日本人学生が留学生と接するにはどうしたらいいのでしょうか。  
長崎大学には、いくつかの制度と、サークルがあります。

### チューター

大学が選定する、学習と日常生活のアドバイザー的存在。年間一〇〇時間ほどで、謝礼も支払われます。その中のひとり、経済学部の榎嘉昭くんは、留学生寮で会館チューターとして共同生活も送っています。「日常的に英語を話すので会話の勉強になるし、何

より友達が増えますね。一人暮らしと比べて全然寂しくありませんよ」。チューターは、経験豊かな先輩留学生が引き受けるケースもあります。

### 会話パートナー

日本人学生と留学生がペアとなり、お互いの言葉や文化を学び合いながらコミュニケーションを図るプログラム。留学生と友達になってみたい……という日本人学生には最適。買い物や食事といったふだんの暮らしや、お互いの国の文化の違いなどを、日本語や英語





を駆使しながら学び合うことで、異文化理解が深まりそう。

## 国際交流サークル AMIGO

創設十年以上という老舗のサークルで、ウエルカムパーティに始まり、七夕やハロウィンなど、機会を見つけてはみんなで交流するのだそう。松田麻美さん(環境科学部)もメンバーの一人。「みんなで作って料理を作ったりするのでお金はあまりかかりません。昨年はオランダからの留学生たちを誘って、出島をはじめ長崎の街を案内しました。高校までは自分に近い人しか話す機会はなかったけれど、大学はいろんな人と知り合うチャンスがあります。留学生も同じ国の子たちとばかり固まるより、外に出て長崎を楽しんで欲しいですね」。

## ボランティアサークル NIVA

昨年生まれたばかりの新しいサークルですが、メンバーは五〇名以上と大所帯。里山

づくりやダウン症の子どものためのふれあいなど、幅広く活動しています。立ち上げメンバーの岩永沙織さん(教育学部)は語ります。「時にはすごく大変な思いをすることもあるけれど、留学生と共同で何かを達成することで、絆が深まります。今後は外部との調整などでも留学生の出番を作りたいですね」。メンバーは特に英語が得意とか留学経験があるという人ばかりではなく「やってみると面白いじゃん!」というノリの良さがいいですね。

そのほか、他大学と連携しながら活動しているサークルや研究会もあり、さまざまな規模やテーマで留学生と交流できます。「実際に接してみると、価値観の違いや意外な共通点が発見できて世界が広がります。交流をきっかけに、今度はその友達の国に留学してみよう、という人も多いですよ」とはAMIGOの松田さん。

まさに外国人の友達の存在は、世界につながる「はじめの一歩」になるんですね。



# Study abroad

Nagasaki University

## 長崎大学の海外留学

### 長崎大学から海外へ！ 留学のあれこれ

さて、大学の国際化を考える時、もう一つの大きな柱となるのが、日本人学生の海外留学。近年、日本全体では留学を希望する学生数が減っており、「これで国際競争力を養えるのか?」という懸念の声もありますが、実は長崎大学に限って言えば、逆に留学する人数が増えているのです（昨年度で約二五〇名）。その理由として、長期の交換留学だけでなく、数週間の文化研修や短期語学留学など、多彩なプランがあることと、提携校が世界中にあつて融通が利きやすいことがあげられそうです。

質のいい学校と環境は大切ですね。それらをきちんと見極め、サポートする体制が整っているのです。実際に留学経験をした長大生にお話を聞いてみました。田中淑香さん(教育学部)「私は韓国での二週間の文化研修と、オーストラリアでの三週間語学研修に行きました。韓国ではチマチョゴリを着たり、海に潜って海女さん体験をしたりと楽しかったですね。韓国の大学生とも仲良くなれました。またオーストラリア滞在中に東日本大震災が起こったのですが、あちらでは、「もう日本は終わった…」みたいな報道がされていてびっくり。帰国してからは、日本のニュースの見方が変わりました。矢野圭二郎くん(経済学部)「僕ら三人は、中国の北京に三週間語学研修で行ってきました。今の中国を自分の目で見ておくのは大切なことだったので。帰国後はバイト先の中国人のとも気軽に話せるようになったのがよかったですね」。

### 若手研究者、 海外の最先端研究機関へ！ 支援プロジェクトで 112名が渡航

ヨーロッパ61名、北アメリカ31名、オセアニア3名、アジア17名。これ実は、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科が、海外に派遣した研究者の派遣先とその数です。平成21年から23年度にかけて、日本学術振興会・若手研究者海外派遣事業の助成により実現しました。約2年間の中で、112名もの長崎大学の若手研究者が、10日から2ヵ月間、国際レベルの研究の現場を体験したのです。個々の分野で先進的な地域で学んだ知見を日本でいかに生かすかを模索したり、日本とは逆の手法での治療法をまのあたりにしたり。論文を読むだけではわからなかった実験のコツや、参加すべき学会の情報など、それぞれの専門分野で、得るものは多かったようです。この派遣プログラムについては報告書集にまとめられています。

◆医歯薬学総合研究科学術協力課  
学術交流係 TEL.095-819-7198

# 長崎大学の外国との 学術交流協定締結状況

(31国・地域118校)平成24年3月1日現在

★は学生交流の覚書を結んでいる大学

## 中華人民共和国

福建省疾病予防控制中心/★復旦大学/★福州大学/★中国海洋大学/★中国薬科大学/★福建医科大学/★同済大学/★大連海洋大学/★第四軍医大学/★香港浸會大学中医薬学院/★北京師範大学/★北京教育學院/★新疆医科大学/★上海財經大学国際工商管理學院/★中南大学/★東北師範大学/★上海海洋大学/★上海師範大学/★華東師範大学/★集美大学/★天津科技大学/★吉林大学/★中国医科大学/★北京協和医科大学/★江蘇省血吸虫病防治研究所/★山東大学/★山東科技大学/★浙江海洋學院

## 台湾/中華民国

★国立陽明大学/★淡江大学/★国立高雄海洋科技大学/★国立台湾海洋大学/★高雄医学大学/★国立政治大学/★国立台湾大学/★国立台湾師範大学

## 大韓民国

★済州大学校/★釜慶大学校/★江原大学校/★晋州保健大学校/★昌原大学校/★全南大学校/★仁荷大学校/★漢陽大学校/★延世大学校/★韓国海洋研究院/★慶北大学校/★韓国国立水産科学院/★梨花女子大学校/★成均館大学校/★慶熙大学校/★ハルム大学校/★ソウル大学校/★プサン大学校/★嶺南大学校/★新羅大学校/★韓国教員大学校/★全北大学校

## モンゴル国

★モンゴル国立健康科学大学

## タイ王国

★チュンマイ大学/★チュラロンコン大学/★マヒドン大学/★タマサート大学/★タイ王国保健省医科学局

## インドネシア共和国

★サムラランギ大学/★トリサクティ大学/★アイルランガ大学/★プラウジャヤ大学/★ボルネオ大学

## シンガポール共和国

★シンガポール国立大学

## マレーシア

★マレーシア科学大学

## フィリピン共和国

★フィリピン大学デリマン校/★セントルース医療センター/★サンラザロ病院医療センター/★イースト大学/★フィリピン大学ピサヤ校

## ベトナム社会主義共和国

★国立衛生疫学研究所/★カントー大学

## ミャンマー連邦共和国

★ミャンマー保健省医科学局/★医学研究局

## ブラジル連邦共和国

★BRAC大学

## インド

★スリー・チトラ・トリニユアル医療科学技術研究所/★インド国防省附属防衛科学技術研究所

## アメリカ合衆国

★サウス・カロライナ大学/★ミシガン州立大学/★アリゾナ大学/★ハワイ大学マノア校/★ミネソタ州立大学マクゲイト校

## ブラジル連邦共和国

★南リオ・グランデカトリック大学/★フィゲイラ教授記念母子保健研究所

## イタリア共和国

★トリノ工科大学/★ナポリ大学フェデリコII/★パリア大学

## イギリス

★オックスフォード大学グレイ研究所(放射線腫瘍学・生物学研究科)/★リバプール大学

## ドイツ連邦共和国

★ビュッブルク大学/★ヨハネス・グーテンベルク・マインツ大学/★ポルトガル共和国

## ポルトガル共和国

★ポルト大学

## オランダ王国

★ライデン大学

## フランス共和国

★オートアルザス大学ミュールズ国立高等化学院

## ノルウェー王国

★ノルウェー科学技術大学

## ペラルーシ共和国

★ペラルーシ医科大学/★ゴメリ医科大学/★ペラルーシ卒業後教育医学アカデミー

## カザフスタン共和国

★セミパラタンスク医科大学/★カザフスタン放射線医学環境研究所/★カザフ国立医科大学

## ウクライナ

★ウクライナ医学アカデミー内分分泌学研究所/★ウクライナ医学アカデミー放射線医学研究所

## ロシア連邦

★オープンスク医学放射線研究所/★セントペテルブルグ卒業後教育医学アカデミー

## ケニア共和国

★ケニヤッタ大学/★ケニア中央医学研究所/★ナイロビ大学/★ケニア国立海洋水産研究所

## 南アフリカ共和国

★南アフリカ国立感染症研究所

## タンザニア連合共和国

★ムヒンビリ健康科学大学

## ヨルダン・ハシエミット王国

★ヨルダン大学

## トルコ共和国

★黒海工科大学

森山和興くん(経済学部)「経済発展の様子とか、格差とか。テレビではわからないことを、実際に肌で感じる事ができました」。井上俊克くん(経済学部)「僕は最初は正直、モチベーションが低くて、単位が取れて観光できない!ぐらいたったんだけど(笑)。あちらにいるうちにどんどん盛り上がってきて。値切り方のレッスンとか、中国語で創作演劇なんていう面白いプログラムもありました。こんなこと観光ツアーじゃ体験できない」。田中さん「海外に出ると新しい自分が発見できます。私って意外と日本が好きだったんだなって。とにかく視点が変わるんですよ」。矢野くん「文化の違いや、知らなかった言語で話して通じる喜

びもありますよね。大学生のうちには絶対経験した方がいいですよ。自分が期待する一・五倍は楽しい(笑)」。国籍や環境の違う人々との出会い。ホームグラウンドを遠く離れて異空間に身を置くことで見えてくるもの——人生の中でもっとも多感で、かつ自由な時間のある大学時代の国際交流経験は、将来の大きな財産となります。交流都市長崎の中で育まれた国際感覚とネットワークをフルに活用しながら、長崎大学は今後もグローバル化に前向きに取り組んで行きます。



# 核兵器廃絶研究センターが 設置されました

二〇一二年四月一日。長崎大学文教キャンパスの一画に、国内外の注目を集めている新しい施設がオープンしました。「核兵器廃絶研究センター」——世界でも前例のない核兵器廃絶問題の公的な教育研究拠点です。被爆地長崎にある長崎大学ならではの展開といえます。なぜ今、このセンターが誕生したのか。またどんな役割を担い、これからどんな期待を背負って運営されていくのか。関係者の方々に取材しました。

## 国連ができないことを 被爆地の大学が実現

今や世界共通の目標となった「核なき世界」。しかしそこに至るための道を整備するには、いくつもの課題があります。そんななか、長崎大学に核兵器廃絶研究センターを設置しようという準備が、昨年から着々と進められてきました。設置準備委員長しゅうさくせいりの調漸理事は語ります。

「核兵器をなくすための世界的なうねりは、確実にあります。二〇〇九年のオバマ大統領のプラハ演説がひとつの契機となったことは事実でしょう。ところが、今のところ国連でさえも、きち

んとしたデータベースはない。核保有国への遠慮もあるし、いろんな事象が乱立していて、整理されていないという現実があります。一方長崎では、被爆地としての発信力を高めるためにも、平和問題に関するシンクタンクの必要性が、以前から叫ばれてきました。そこで、長崎大学のようなかコアアカデミアが手を挙げて中核として機能することで、多面的な情報や意見を集約し、政策提言まで踏みこんで発信していけるのではないかと、そう考えました」。

長崎新聞社の特集企画で、田上長崎市長と梅林センター長、調理事が一堂に会し、センター立ち上げの抱負や期待を語り合いました。田上市長も「心強いパートナーができました。今後は協働の関係で実質的な提言などを発信していきたいですね」と、にっこり。

### 調漸理事

「ある核保有国の大使館から問い合わせがあったり、外国の平和団体から連携の提案があったりと、国内外からの反応は予想以上ですね」

# 絶研究センター

Weapons Abolition, Nagasaki University





梅林 宏道  
センター長



広瀬 訓  
副センター長



中村 桂子  
准教授



西田 充  
客員准教授

メンバー

三根真理子教授  
朝長万左男教授  
全炳徳教授  
姫野順一教授

顧問

土山秀夫元長崎大学長  
黒澤満教授

# データベースと発信事業 人材育成も大きな柱に

センターの担う役割は多岐にわたりますが、現在大きく五つの柱を立てています（左表）。なかでもデータベースの構築は、もっとも期待されているものの一つ。

研究者や行政、一般市民が、今よりずっと核兵器廃絶を身近に具体的にとらえ、行動を起こす手助けになるのではないでしょうか。

「例えば、核開発の国別・時系列年表や主要な国際条約の条約案、核軍縮に関する決議などが取り出せるよう整理します。また、核兵器廃絶宣言をしている自治体はどこがあるのか。その宣言や政治家のスピーチ、引用文集。もちろん核兵器や核保有国に関する資料も、世界の軍縮NGOなどと連携していきながらデータを構築していきます。それらを英文、和文で公表することで、

センター長に就任した梅林宏道教授は、核軍縮を目指す国際NGOにも長く関わり、平和問題に関する情報収集を行う市民団体NPO法人ピースデポの特別顧問でもあります。梅林センター長は語ります。「センターとピースデポは、フォーマルな協力関係を結び、これまで以上にしっかりと焦点を絞った情報収集が可能になりました。二〇一五年に行われるNPT（核拡散防止条約）再検討会議。その準備

会議は今年五月からウィーンで動き出すのですが、現地にセンターのスタッフを派遣し、入手できた情報を発信していきます。また、被爆地長崎の市民力にも期待しているので、地域コミュニティにどう貢献できるかを考えて行きたいですね」。

そのほか、長崎大学では、今年度から始まった新しい教養教育システムの選択テーマの中に「核兵器のない世界を目指して」を立ち上げました。このプログラムでは、センターの専門家による授業が組み込まれています。「長崎は高校生一万人署名活動の実績もありますし、国内外を見渡せば、若い世代が積極的に世界平和にアプローチする機運が盛り上がりつつあります。専門家から核兵器の問題を総合的かつ多面的に学ぶことで、優秀な人材が育っていくのではないかと期待しています」と調理事。もちろん、全国でも初めての試みです。

長崎市や長崎県と連携し、政策提言をしていくシンクタンクとしての役割を担いながら、公開シンポジウム（P21参照）などイベントも積極的にを行い、少しずつ活動範囲を広げていく核兵器廃絶研究センター。長崎大学の新しい顔、新しい個性として、今後も目が離せません。

# RECNA

## 長崎大学核兵器廃

Research Center for Nuclear





# 伊東昌子

Ito Masako

いとうまさこ。長崎県出身。長崎大学医学部卒業後、同大学放射線医学教室へ入局。その後約30年間ほとんど長崎大学病院で勤務。長崎大学病院放射線部准教授、ながさき女性医師の会会長、メディカル・ワークライフバランスセンター長。夫は長崎医療センターの病理医、子ども2人。

医療の仕事を続けながら  
結婚も、出産も

## 転んでもただでは起きない？ 主婦業期間に英語マスター

長崎大学でいきいきと働く女性教職員にスポットを当てるこのコーナー。今回ご登場いただいたのは、長崎大学病院放射線部の伊東昌子先生。医療のキャリアを積み上げながら、二人のお子さんを育て上げてきました。

「息子と娘、二人とも、もう大人になりました。ただ、私が子育てをしながら仕事を続けられたのは、近くに住む母のおかげなんです」。「医師になる以上、責任をまっとうするのが大切」と、お母様が全面協力してくれたのだそう。伊東先生の専門は放射線診断学ですが、二十年以上前に骨粗鬆症の研究に出会います。

「骨粗鬆症は、骨がスカスカになる病気と思われていますが、実際には骨の質が悪くなるんです。それを、画像を使って解析する。世界でもあまり例がなかったこともあり、評価されて学会の学術賞をいただきました。成果を認められたことで、将来世の中に還元できると実感できました。おだてられると頑張るタイプ(笑)」。

一つ謎を解決しても、その先に疑問が出てくる。それをクリアすると、またその先に謎がある。研究の世界は深く、のめり込みます。同時に、結婚、出産も経験しました。

「実は息子を出産後、一年間仕事を休んでアメリカ留学をする夫について行

きました。最初は嬉しくてね、やっとなんかから解放される！と。でも半年もするうち、家にいる生活が耐えられず、仕事をしたくてたまらない。そんななかで、この機会に英語だけはきっちり身に着けようと、ラジオ英会話の教材を持ち込みました。一週間分を一日で自学、外に出て、いくつフレーズを使えるか。転んでもただでは起きないとよく言われます(笑)。ただ、その後、帰国して現場に復帰するときはさすがに怖かったですね。とっさに

病名が出て来なくなったり：医療の進歩の中では三年以上のブランクは大きいと言われますが、私は一年が限界でした」。

女性のライフサイクルの中で、結婚、出産という山場をどう乗り越えていくかは、大きな課題。仕事を続けるには、それが不安で…という後輩たちの声も聞こえてきます。

「かつて私も、仕事を限界まで抱え込み、もう辞めたい！骨の研究もこれ以上続けられない！と思いつめたことがあります。でもその時に夫が、『伊東昌子から骨の研究をとったら何も残らないよ』と。確かに、ここで辞めたら私でなくなる。思いとどまりました」

うわあ、素敵なお主人ですね！大学の一年先輩で、患者さんへの接



マラソンレースにも参加するほどの市民ランナーでもあるご主人の後ろを追うように、週末に走り始めた伊東先生。「走り終えた後の爽快感が何とも言えません。研究が一つの形になる達成感と同じ。さらに速くまで走りたくすることも、よく似てるんですよ」と、弾んだ声で教えてくださいました。

し方とかチームでの動き方を見ると、すごく気の付く優しい人。この人なら…と結婚を決めました。仕事が同じというのも大きい。彼が研究に没頭しているのを見ると、羨ましくてしょうがないのですが、嫉妬するより教えてもらおう、と。研究論文を書くためにはまとまった時間が必要。お盆や年末年始は、夫と二人、終日パソコンに向かっています。お正月の支度がまったくできなくても、何も言われませんよ」。

志が同じパートナー、そんな人めつたに出会えないかも……。

「いえない、最近の男子学生は、私たちが学生のころと比べるとずいぶん変わってきました。学部に占める女性の割合が増えたことで女性のことを理解し、仕事のパートナーとして認めているんじゃないかしら。だから私も、後輩の学生たちには、結婚と仕事の両立も、一生懸命やっていければ何とかなるもんよ、と言っています」

## 医師不足解決の秘策は ワークライフバランス

今、注目をされているのが、四月に立ち上がる「メデイカル・ワークライフバランスセンター」。医療人の就労維持支援、次世代の医療を担う医療人の育成支援を行い、医療人がやりがいを持って働ける職場環境づくりを目指しています。先生はそのセンター長に就任しました。

「今、医師は人手不足でみんな疲れています。でも、女性医師が仕事と家庭の両方を高め合いながら、いいライフサイクルの中で働き続けられれば、状況は改善されるでしょう。そのために少しでもお手伝いできればいいですね」。ニコニコと笑顔をたやさない小柄な伊東先生。そのパワーの源は、キャリアを重ねることで自然に身についた心の体力と、素敵なパートナーの存在でしょうか。

前を歩く先輩が堂々としていると、その道は輝いて見えます。

働くウーマン奮戦記

## 大学はわたしの 仕事場

②

長崎大学で働く女性教職員の活躍ぶりを毎回お一人ずつ紹介します。ステキな先輩たちの後ろ姿を見て女子学生も何かを感じて欲しい。そんな願いをこめた新コーナーです！

# 長崎県の春の魚

春にふさわしく、輝くピンク色が美しいアカアマダイについて、毎回興味深い解説をしていたら、長崎大学水産・環境科学総合研究科教授の山口敦子先生にお尋ねしました。

先生、この魚は冬から春にかけて鮮魚店で見かけますね。

「はい。『長崎県の春の魚』にも選定されているアカアマダイは、関東、青森以南の水深五十〜一五〇メートルの海域に生息する、温帯性の魚です。東シナ海でも最も漁獲量が多く、旬は秋から春先にかけて。寿命は十年程度、雄の方が大きく成長します。アカアマダイの幼魚は、海底にトンネル状の巣穴を掘ることが知られています。アマダイ類が英語でFile Fish(トンネルを掘る魚)と呼ばれるのはそのためです。飼育下では、泥を口でくわえては外に吐き出すという作業を繰り返して見事なトンネル状の巣穴を完成させ、入り口から頭を出しているところが観察されます。ただし、アカアマダイは深い海底に棲んでいるために、天然の海域での観察例はほとんどありません。ちなみに、タイの名が付いていますが、タイの仲間ではありません。あれ？タイの仲間ではないんですか？

「はい。スズキ目アマダイ科です。

日本には五種のアマダイが生息していますが、そのうち三種が主に食卓にあります。体色にちなみ、アカアマダイ(赤)、シロアマダイ(白)、キアマダイ(黄)と名付けられています。とは言っても、実物を正確に見分けるのは、なかなか難しいですよ。グラバー図譜で精緻に描かれたように、アカアマダイは全体に鮮やかな赤色を帯びています。眼の後縁から三角形の白色斑紋が筋状に伸びているのが特徴で、尾びれの黄色い縞模様など要所に見られる黄色が、全体を華やかな配色に仕立てています。なるほど、三種類並べてみると、わかりにくいかもしれません。

## アカアマダイは 美しき尼僧

「アカアマダイの横顔(頭部)に注目してください。額が少し出ている、うるんだ大きな瞳と穏やかな顔つきは、剃髪してほおかむりをした尼僧のように見えませんか？アマダイが漢字で『尼鯛』と書かれることがあるのはそのためです」。

確かに特徴のあるおでこです。「鯛が高級魚とされるようになったのは江戸時代に入ってからのもので、アマダイと呼ばれるようになったのもその頃からのようです。室町時代



シロアマダイ(Branchiostegus albus) 画家 萩原魚仙



キアマダイ(Branchiostegus auratus) 画家 長谷川雪香

の書物には、頭が大きく角張っていることにちなみ、アマダイのことを『方頭魚』、あるいは『屈頭魚』と書かれています。『養生訓』で有名な貝原益軒は、『大和本草』（一七〇九年）の中で方頭魚について、『病人に良し』と紹介しています。高タンパク・低カロリーで、ほんのり甘くて淡泊な白身が、健康にもよいとされたのでしょう。

確かに、ふわっと食感も柔らかく食べやすいですね。

「アマダイは、関東では『興津鯛』、関西では、くずなが次第になまって『グジ』と呼ばれています。京料理でも欠かせない食材で、昔は、若狭湾で獲ったものをすぐに背割りにし、浜塩をして京都まで運んだそうです。京都に着くころには適度に水分が抜けて、身が締まり、旨みや甘みが一層引き出されます。アマダイの若狭焼きといえば、鱗がついたまま、皮目をカリッと身をふつくと焼きあげたもの。北大路魯山人は、興津鯛と若狭グジを比べて『一見同じものだが、色が若狭ものは淡赤く桃色であり、興津だいと称する甘だいは通常のたいと同じくらい赤色を呈している。ぐじの方は鱗ごと焼いても食えるが、興津だいの方は剥がさねば食えない』と記しています（『料理王国―春夏秋冬―中公文庫』）。

ところで長崎では、アマダイは味噌焼きが人気で、お刺身ではあまり

食べません。

「身に水分が多くて柔らかいため、刺身にするのが一つでは：と思われていますが、とんでもない。鮮度のよいアカアマダイの刺身を食べると、少しねっとりとした上品な甘みと旨みが口のなかに広がり、記憶に刻み込まれる美味しさです。昆布締めもよし、干物は言うまでもなく、蒸し物から揚げ物まで、調理方法を選ばない優れた食材なんです」。

いろいろな調理法で食べられるアマダイ。長崎でたくさん水揚げされるのは、長崎人の幸運の一つと断言していいですね。

## 解説 山口敦子

長崎大学水産・環境科学  
総合研究科教授

Yamaguchi Atsuko

東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。2000年から長崎大学。専門はエイやサメなど魚類学と水産資源学の研究。主な著書に『干潟の海に生きる魚たち―有明海の豊かさと危機』（東海大学出版）など。



Glover Atlas

# アカアマダイ

*Branchiostegus japonicus*

画家 小田紫星

グラバー図譜

日本西部及び南部魚類図譜

Fishes of Southern  
& Western Japan

長崎大学附属図書館のホームページでもご覧いただけます。

<http://oldphoto.lib.nagasaki-u.ac.jp/GloverAtlas/>



# 長崎大学 経済学部 校舎模型

(旧長崎高等商業学校)

縮尺200分の1の校舎の中に、  
学生生活がぎゅっと濃縮。  
耳を澄ませば、  
ざわめきやチャイムの音、  
学友の呼び声が聞こえてきます。



「もの」には物語があります。大切にしてきた人々の思いがあります。このコーナーでは、長崎大学のキャンパスに眠るお宝や芸術作品をクローズアップ。その背景を知り、好奇心をくすぐられたら、今度は本物を観に大学に足を運んでみませんか？

## 温故知新

Find new  
wisdoms through  
old things.

Volume

7

明治から昭和のはじめ、長崎の街は洋風建築の宝庫でした。長崎駅、県庁、市役所に県立病院。残念ながらその多くが原爆の被害を受け、また老朽化のため姿を消してしまいました。今では写真でしかお目にかかれない失われた洋館の中でも、珍しく模型として残されているものがあります。それがこちら。長崎大学経済学部のかつての校舎で、明治三十八年に長崎高等商業学校(通称・長崎高商)として建て

られた建築物の模型が、瓊林会館の一階に保存されているのです。「あ、川沿いの桜並木も本物と同じだ」。

「この校舎、カッコいいですよー。この時代に通ってみたかったなあ」。

先日、この模型を見た経済校舎の学生たちが、口々に声をあげたほどの出来映え。実際にこの校舎に通っていた卒業生が見たなら、きつともっと盛り上がったでしょうね。

東京、神戸に次いで全国で三番目の高等商業学校として創設された名門校らしく、堂々たる構えの本校舎は、当時輸入が始まったばかりのアメリカ産の松を使用して建てられたのだそう。模型は、まだ校舎が現存していた昭和四十五年、経済学部の同窓会組織である瓊林会が発注しました。模型が完成した三年後に、校舎は取り壊されました。

模型を製作したのは、ヤマネ模型(現・株式会社ヤマネ)。現在も、博物館に展示する模型や鉄道ジオラマの製作などを手掛け



現在、社団法人瓊林会の事務所として使用されている瓊林会館。校舎模型は、この瓊林会館の1階資料室に保存されており、同じ室内には校舎に使われた手すりや教卓、校舎図面などもあります。見学をご希望の方は事前に瓊林会にお問い合わせください。瓊林会 TEL.095-821-4567



長崎大学経済学部(旧長崎高等商業学校)校舎模型(縮尺1:200)

る、創業五十年以上の模型会社です。ヤマネの方のお話によれば、通常、古い建築物の模型製作の場合、図面を提供してもらい、必要に応じて実測することもあるのだとか。また外溝や植栽などもしっかりと写真撮影して、資料を揃えてとりかかるといいます。なるほど、校舎周辺の楠の大樹や、桜並木、アーチ式石橋の拱橋を含めた川辺の様子など、細かいところまでしっかり造り込まれていますね。写真や図面だけでなく、現物がまだ残っていた時に製作されたことで、さらに精度が高まったことがわかります。今も敷地内に残る門柱の基礎部分や石垣など、「どうしてこれがここに？」と興味をもった学生や大学職員が、この模型を見に来て確認をして、かつての姿を知ることもあるといわれています。

「瓊林会も今後、公益法人化を視野にいれています。長崎高商時代の模型や資料など、貴重なものが数多く残っているので、長崎学の資料として一般公開できるように方向を模索しています」と、瓊林会事務局長の金山榮さんと、変わりゆく時代の中で、気が付くといつのまにか失われてしまいう風景。しかし大学はしばしば、タイムカプセルのような役割を果たすことがあるのですね。

## Information

## 平成24年度 長崎大学公開講座

- 講座内容・申込方法などの詳細は直接お問い合わせください。
- 解説時期・時間などは都合により一部変更することがありますので、ご了承ください
- 講座内容・申込方法の詳細は、長崎大学公開講座ホームページでもご覧になれます。http://www.erc.nagasaki-u.ac.jp/
- 公開講座全般に関するお問合せ先／長崎大学 産学官連携戦略本部 人材育成部門 生涯教育室 TEL.095-819-2234

## 水産講座

日時未定(全1回) 会場:未定  
 部局:水産学部総務係 TEL.095-819-2793 FAX.095-819-2799

社会人のための英語運用能力開発コース  
～「やさしい英語」の多読・英会話・英作文の訓練を中心に～

平成24年5月～平成25年2月(8月・2月を除く)  
 第4土曜日15:30～17:30(全8回)  
 会場:①長崎大学産学官連携戦略本部人材育成部門生涯教育室  
 ②対馬市上対馬町比田勝 生涯学習ひろば  
 申込:産学官連携戦略本部生涯教育室  
 TEL.095-819-2233 FAX.095-819-2236

## 哲学講座～フクシマとナガサキー長崎にあつて哲学する～

平成24年4月～5月(全4回) 会場:未定  
 申込:産学官連携戦略本部生涯教育室  
 TEL.095-819-2233 FAX.095-819-2236

## 子どもを学ぶ

平成24年9月～平成25年1月(第3木曜18:30～20:30)(全5回)  
 会場:長崎シビックホール(長崎市常盤町1-1メッセ7F)長崎ビル  
 申込:産学官連携戦略本部生涯教育室  
 TEL.095-819-2233 FAX.095-819-2236

## 未来を拓く電気電子工学

平成24年7月27日～平成24年8月17日  
 会場:工学部2号館3階 23番講義室  
 申込:工学部工学科電気電子工学コース TEL&FAX.095-819-2561

## 生活を豊かにする工学技術のはなし

日時未定  
 会場:長崎大学文教キャンパス 工学部内  
 申込:工学部工学科研究科 TEL&FAX.095-819-2661

## 長崎大学証券講座

平成24年10月～12月  
 会場:大村市まちかど研究室(中央商店街本陣通り)  
 申込:産学官連携戦略本部生涯教育室  
 TEL.095-819-2233 FAX.095-819-22363

## 被爆者健康講話

平成24年6月21日～平成25年3月21日(第3木曜15:00～16:00)(全10回)  
 会場:国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館  
 申込:国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 TEL.095-814-0055

## 遺伝学講座X～遺伝について楽しく学ぼう～

平成24年8月22日(13:00～15:30)  
 会場:長崎大学医学部保健学科 体育館  
 申込:長崎大学医学部保健学科  
 TEL.095-819-7952 FAX.095-819-7199

## 生き生き健康ライフXII

平成24年9月8日、9月15日(13:30～16:00)(全2回)  
 会場:長崎大学病院 第3講義室  
 申込:長崎大学病院生活習慣病予防診療部  
 TEL.095-819-7550 FAX.095-819-7552

長崎県がん診療連携拠点病院 県民公開講座  
～がんについてよく考えよう～

平成24年9月～10月(全1回) 会場:未定  
 申込:長崎大学病院がん診療センター  
 TEL.095-818-7779 FAX.095-819-7776

## 第6回ダウン症候群トータル医療ケア・フォーラム

平成24年11月 会場:長崎大学医学部記念講堂  
 申込:長崎大学病院小児科 TEL.095-819-7198

## 第8回長崎脳卒中市民公開講座

平成24年5月19日(全1回)  
 会場:ncc&スタジオ(NCC長崎文化放送横)  
 申込:大学病院脳神経外科内 脳卒中協会長崎支部  
 TEL.095-819-7375

## 女性の健康週間～産婦人科へ行こう!2013～

平成25年3月 会場:未定  
 申込:長崎大学病院産婦人科 FAX.095-819-7365

## ソーシャルビジネスの必要性和先進事例

平成24年5月23日～6月13日(毎週水曜日18:00～19:30)(全4回)  
 会場:未定  
 申込:長崎大学経済学部支援課総務係  
 TEL.095-820-6305 FAX.095-820-6370

## アジア経済と日本～多様化するアジア諸国と日本の関わり～

平成24年9月28日～10月26日(毎週金曜日19:00～20:30)(全5回)  
 会場:長崎大学経済学部 新館2階209・210演習室  
 申込:長崎大学経済学部支援課総務係  
 TEL.095-820-6305 FAX.095-820-6370

## 核兵器廃絶研究センター開設記念シンポジウム(仮称)

長崎大学に4月1日より新しく設置された核兵器廃絶研究センターの開設を記念して、センター関係者を交えた公開シンポジウムが開催されます。核軍縮をめぐる情勢をはじめ、センターが目指すものやこれからの事業展開を語る基調講演ほか、メディアやセンター関係者が登壇するパネルディスカッションもあり。参加無料です。ふるってご参加ください。

平成24年4月18日(水)13時  
 会場:良順会館(長崎大学坂本キャンパス内)  
 参加無料  
 お問合せ先:長崎大学広報戦略本部  
 TEL.095-819-2007



良順会館

長崎は鎖国時代にも海外との交流があり、西洋医学の発祥の地、そして異国情緒あふれる町としての伝統があります。長崎大学では、ごく自然に海外からの留学生を受け入れ、育ててきました。国際化、グローバル化が叫ばれる昨今、留学生と海外留学経験者にスポットをあて、特集いたしました。

新年度になって華やぐキャンパス、新入生はもちろん、在学生の皆さんと身近な留学生とのコミュニケーションの輪が自然と広がっていくことを願っています。受験生の皆様は、留学生とのコミュニケーションの場を大切にしている長崎大学へ是非どうぞ。

連載企画の「大学はわたしの仕事場」、「グラバー図譜」では、女性教員の活躍ぶりもお見逃しなく。「温故知新」は、これまでとはやや異なった趣といたしました。

(原田哲夫)

## [編集・発行] Choho企画編集会議

### 編集長

原田 哲夫 広報戦略本部副部長  
工学研究科 教授

### 編集委員

堀内 伊吹 副学長、教育学部 教授  
吉田 高文 経済学部 教授  
池田 幸恵 水産・環境科学総合研究科 准教授  
小林 信之 歯歯薬学総合研究科 教授  
堀尾 政博 熱帯医学研究所 教授  
佐々木 均 病院 教授  
深尾 典男 副学長、広報戦略本部副部長 教授  
長友 佳織 広報戦略本部 主査  
田村 匠平 広報戦略本部

企画編集アドバイザー 浅野 眞  
編集 川良 真理  
デザイン 三浦 秀樹

TEL.095-819-2018  
FAX.095-819-2156  
(E-mail)  
www\_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp

[発行日] 2012年4月1日

## プレゼントクイズ

# 長崎大学 通 クイズ

長崎大学に関する知人ぞ知る新事実が続々登場するクイズです。  
さあ、あなたはどれが本当だと思いますか？

長崎大学の留学生が多く生活する長崎市西町の国際交流会館近くには、長崎ではあまり見かけない専門店が留学生に重宝がられています。それはなんのお店でしょう。

### 輸入食料品 ショップ



1

### 外国語ソフトが 使えるネットカフェ



2

### 自転車の 修理店



3

解答は挟み込みのハガキにご記入のうえ、郵送してください(アンケート内容もしっかりご記入ください)。正解者の中から抽選で5名の方に長崎県産品をプレゼント!

## 前号の 答え

Q 下村脩名誉博士顕彰記念館に本当にある物は?

### ① ノーベル賞メダル型のチョコレート

記念館の一角、あまり目立たない陳列棚に、シャーレに入れて置かれています。ノーベル賞授与式でノルウェーを訪れた博士のお土産なのですが、中には、もらいながらも「もったいなくて食べられない!」といまだに冷蔵庫に保存している関係者もいるのだそうです。



## 今回のプレゼント



隠し味にコーヒーやチーズを入れるなど、スパイシーな香りと特徴のある風味が好評だとか。龍馬ファンにはコースターも嬉しいですね。「龍馬伝説カレー(レトルト)」6個とオリジナルコースターの詰め合わせ(3150円)。

西洋料理で「現代の名工」にも選ばれた坂本洋司シェフがプロデュースした「龍馬伝説カレー」。坂本龍馬が長崎に滞在した1864年当時、亀山社中のすぐそばで営業していた日本初の西洋料理店「良林亭」で食べたのではないかとと思われるカレーを再現しました。今回は、正解者の中から5名の方に、この「龍馬伝説カレー」詰め合わせをプレゼント。

提供/有限会社さかもと  
TEL.095-825-5586

長崎県物産館 TEL.095-821-6580 [http://www.e-nagasaki.com/contents/n\\_bussan/](http://www.e-nagasaki.com/contents/n_bussan/)



郵便はがき

料金受取人払郵便



〒852-8790

長崎市文教町1番14号  
長崎大学

差出有効期間  
平成26年3月  
31日まで

切手を貼らずに  
投函してください

Choho 企画編集会議 行  
[広報戦略本部]

ふりがな

お名前

性別：男・女

年齢：歳

〒

ご住所：

ご連絡先：

差し支えがなければご職業：

※お寄せいただいた個人情報はプレゼントの抽選及び発送のみに使用します。



# Choho 39号

## アンケート + クイズ

より充実したCHOHOを目指します。  
読者の皆様のご意見・ご要望等をご記入ください。

**クイズの答え** (番号をご記入ください)

応募締切は平成24年5月末日(当日消印有効)